

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 1 区分
 【発行日】平成25年10月10日 (2013.10.10)

【公表番号】特表2013-503617(P2013-503617A)
 【公表日】平成25年2月4日 (2013.2.4)
 【年通号数】公開・登録公報2013-006
 【出願番号】特願2012-527360(P2012-527360)
 【国際特許分類】

C 1 2 Q 1/68 (2006.01)
 G 0 1 N 37/00 (2006.01)
 G 0 1 N 33/50 (2006.01)
 C 1 2 N 15/09 (2006.01)

【F I】

C 1 2 Q 1/68 A
 G 0 1 N 37/00 1 0 2
 G 0 1 N 33/50 P
 C 1 2 N 15/00 A

【手続補正書】
 【提出日】平成25年8月20日 (2013.8.20)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

患者のサンプルを分析して、miR-127、miR-126、miR-210およびmiR-101から選ばれる少なくとも 1 つのマイクロRNAの発現レベルを決定し、コントロール値と該発現レベルを比較することを含む、該レベルの変化が腎損傷を示す、急性腎損傷の診断および / または予後方法。

【請求項 2】

分析されるサンプルが、血液、血清または尿から選ばれる、請求項 1 に記載の急性腎損傷の診断および / または予後方法。

【請求項 3】

コントロール値に対する血清miR-127の発現レベルの減少が、急性腎損傷を示す、請求項 1 または 2 に記載の急性腎損傷の診断および / または予後方法。

【請求項 4】

コントロール値に対する尿miR-127の発現レベルの増加が、急性腎損傷を示す、請求項 1 または 2 に記載の急性腎損傷の診断および / または予後方法。

【請求項 5】

コントロール値に対する血清miR-126の発現レベルの減少が、急性腎損傷を示す、請求項 1 または 2 に記載の急性腎損傷の診断および / または予後方法。

【請求項 6】

コントロール値に対する血清miR-210の発現レベルの増加が、急性腎損傷を示す、請求項 1 または 2 に記載の急性腎損傷の診断および / または予後方法。

【請求項 7】

コントロール値に対する尿miR-210の発現レベルの増加が、急性腎損傷を示す、請求項 1 または 2 に記載の急性腎損傷の診断および / または予後方法。

【請求項 8】

コントロール値に対する血清miR-101の発現レベルの増加が、急性腎損傷を示す、請求項 1 または 2 に記載の急性腎損傷の診断および / または予後方法。

【請求項 9】

マイクロRNAの発現が、PCRによって決定される、請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 つに記載の急性腎損傷の診断および / または予後方法。

【請求項 10】

マイクロRNAの発現が、定量的PCRによって決定される、請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 つに記載の急性腎損傷の診断および / または予後方法。

【請求項 11】

マイクロRNAの発現が、ARNマイクロアレイによって決定される、請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 つに記載の方法。

【請求項 12】

請求項 1 ~ 11 のいずれか 1 つに記載の方法を行うのに必要なプローブおよびプライマーを含む、急性腎損傷の診断および / または予後のためのキット。